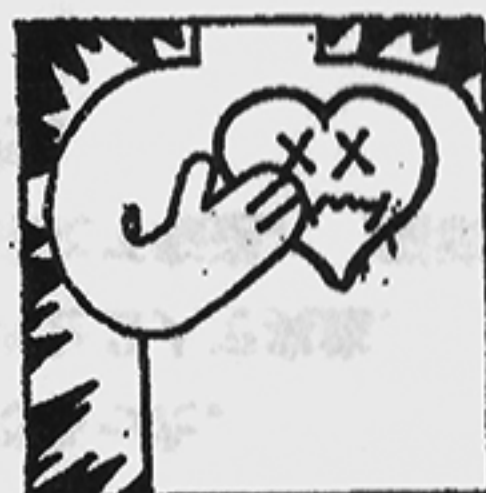
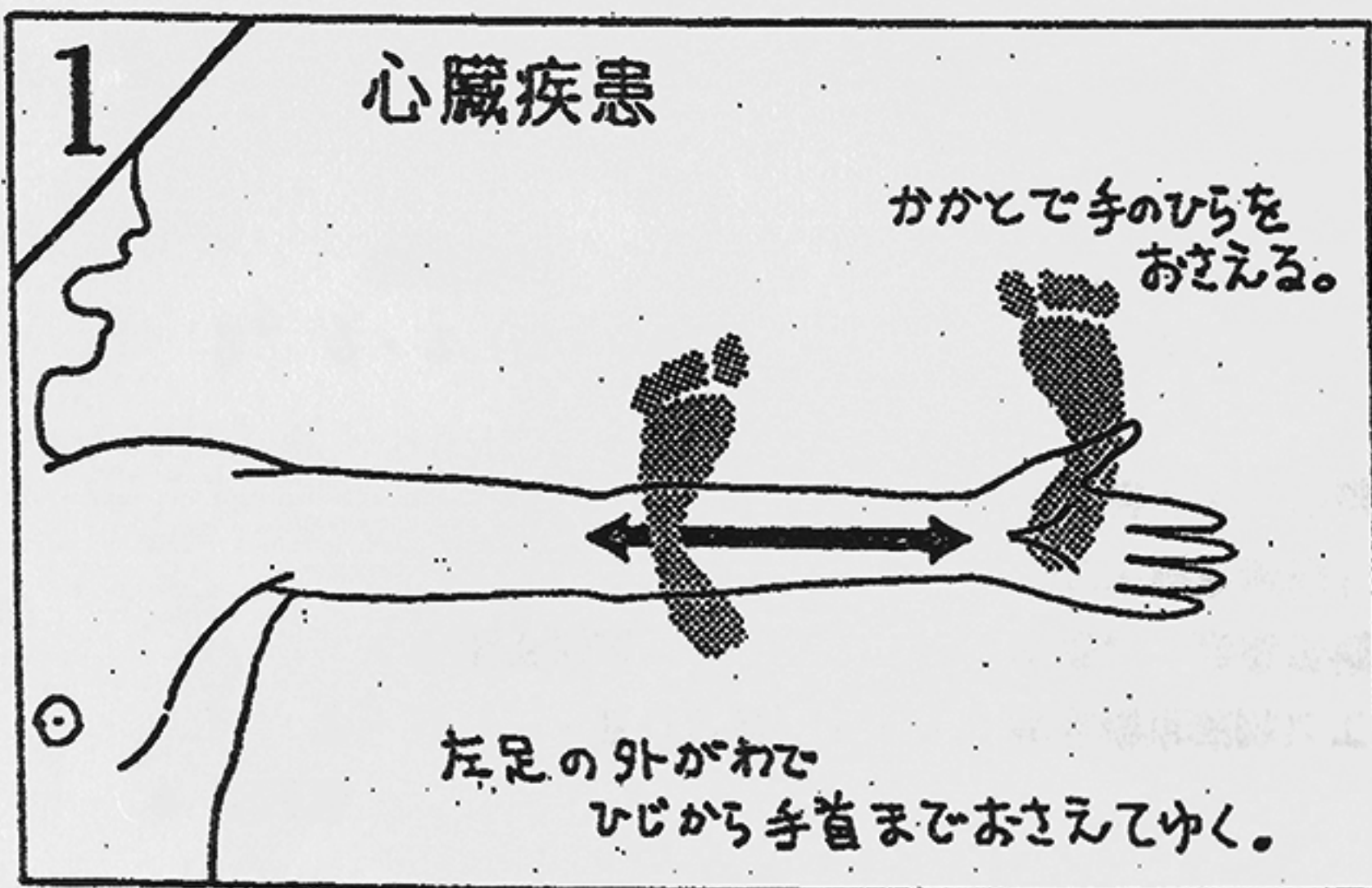
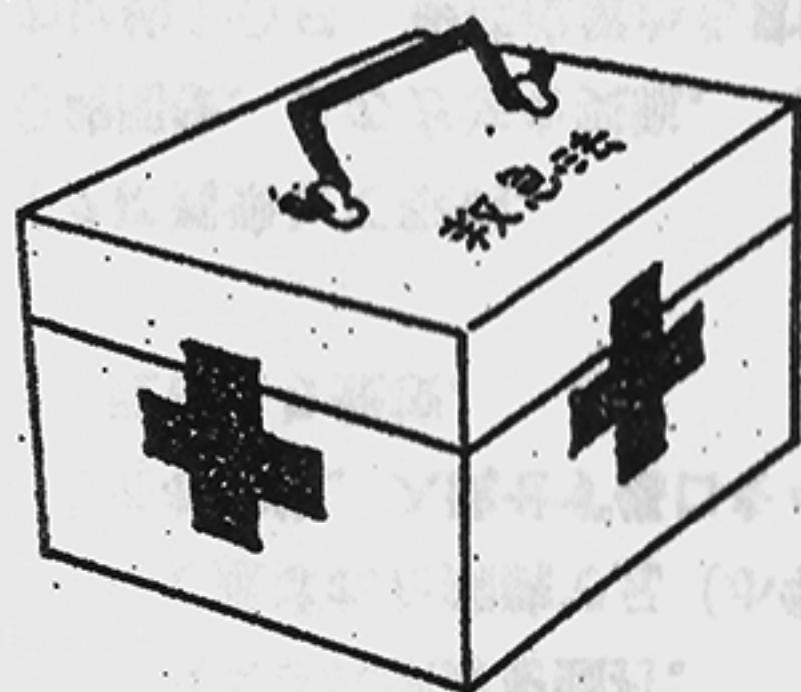
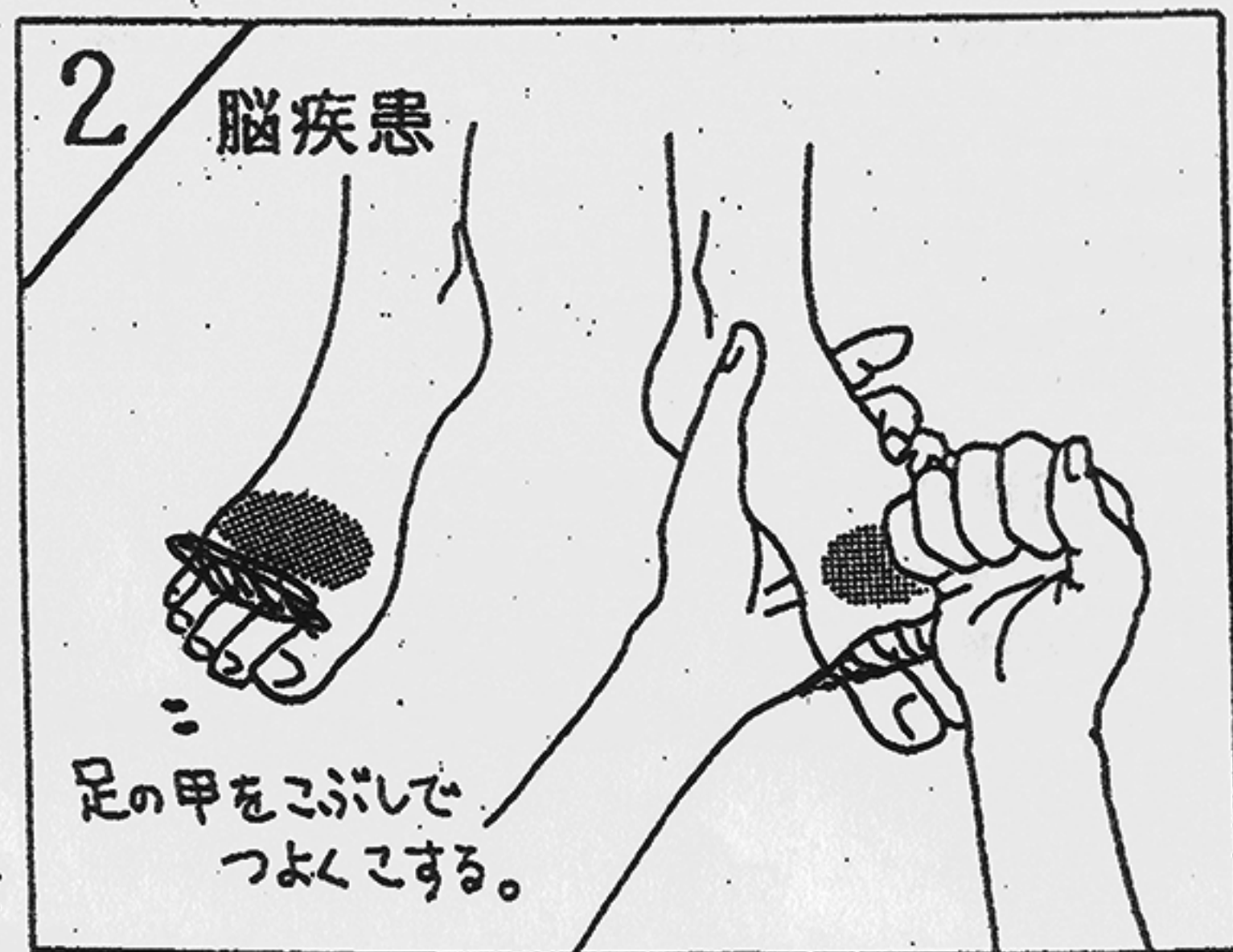


誰でもできる

救急法



心筋こうそく
心臓弁膜症
狭心症
心臓マヒ など



脳内出血
脳血栓
くも膜下出血 など

9月9日は、救急の日です。

心臓停止の場合、脳の酸欠状態が数分以上続くと、脳死に至り、たとえその後なんらかの幸運に恵まれ心臓が再び動き始めても、植物人間たるをまぬがれません。

心臓疾患を持つ子供のスポーツ中の心不全、成人の心筋こうそくの発作、その他の脳内出血、脳血栓、脳こうそくなどで倒れた時、適切で迅速な応急処置が求められます。

方法はとても簡単です。これで生命を救ったり、後遺症を軽くすることが出来るわけですから、あなたもぜひ習得して万一に備えて下さい。

1. 心臓疾患……心筋こうそく、心臓弁膜症、狭心症、急性心不全（ショック） 心臓麻痺など

「処置」 左手内側を急いでほぐします。

相手の左手のひらをあなたの右かかとで押さえ、左足外側でひじから手首までを押さえます。やりにくい場合には、相手の左手のひらをあなたの右手のひらで押さえ、左足の踵で押さえてもいいです。または、左手小指を強く噛むのも有効です。

「効果」 心臓や、冠状動脈を圧迫している筋肉がゆるみ、蘇生します。

「備考」 蘇生したら左手の指先、手のひらを強くもんであげましょう。

2. 脳疾患……脳内出血、脳血栓、脳こうそく、くも膜下出血、硬膜下出血など

「処置」 足首から先をほぐします。

相手の足の甲をあなたの握り拳の小指側で熱くなるほど強くこすります。皮が剥けても構わないので強くこすって下さい。

「効果」 脳圧が下がるため、酸素が補給され蘇生します。

「備考」 蘇生したら足首をまわしたり、足の指を強くつねったり、足の裏を強く押さえます。

上記の方法は万一の場合だけでなく、治療や後遺症の軽減に役立てることが出来ます。詳しい方法についてお知りになりたい方は、どうぞおたずね下さい。

救急事例

* 心臓疾患

- 1, S・F (男・50才台) 心室細道がやっと安定し10日後に手術の予定であった。1の方法を毎日行なった。7日後下痢があった。9日目の検査でこうそくが解消されており手術不要となった。
心筋こうそく
- 2, I・T (男・50才台) 1の方法と操体法を1回行なった。左肩甲骨あたりの重苦しさ、五十肩の痛みが解消、左肩が自由に動かせるようになった。
左・五十肩 (事例多数)
- 3, N・M (女・60才台) 1の方法を1回実施、汗をかいた。胸苦しさがなくなった。
不整脈 (事例多数)

* 脳疾患

- 1, Y・N (女・50才台) 救急指定病院にて、くも膜下出血と判断される。緊急手術のため、医大に転送中に2の方法を実施したところ15分後に蘇生手術はせずに治癒した。
くも膜下出血
- 2, ?・? (男・小学生) 車に跳ねられ昏睡状態であった。2の方法を、見ていた人と2人で実施。3~4分後蘇生、救急車にて転送。脳波異常なく、翌日より登校。
頭部強打
- 3, K・? (男・小学生) 車に跳ね飛ばされ頭部を強打。救急車にて運ばれた病院で兄(小学生)が2の方法を実施、入院せず傷口を4~5針縫合、翌日より登校。
頭部強打
- 4, ?・? (男・高校生) バイクに同乗して転倒。20時間後、2の方法を実施。意識が戻るのは約10日、挫症位置から言語障害は
脳挫症

やむをえないだろうが約3ヵ月で退院可能との診断であった。

2の方法を父親が実施、2日後意識回復、3週間後退院。登校開始、言語障害なし。

- 5, V・K (男・40才台) 閉鎖手術し2時間後、2の方法を実施。右手足の感覚が戻る。言葉がしゃべられるようになった。
脳溢血

以下省略